

TERG

Discussion Paper No.480

奥能登地震に関するアンケート調査
(基本集計結果)

陳鳳明, 吉田浩

2023年11月28日

TOHOKU ECONOMICS RESEARCH GROUP
Discussion Paper

GRADUATE SCHOOL OF ECONOMICS AND
MANAGEMENT TOHOKU UNIVERSITY
27-1 KAWAUCHI, Aoba-KU, SENDAI,
980-8576 JAPAN

奥能登地震に関するアンケート調査
(基本集計結果)

陳 鳳明[†], 吉田 浩[‡]

概要

令和5年5月5日に石川県珠洲市付近でマグニチュード6.5の地震(奥能登地震)が発生した。本調査の目的は、被災直後の状況等について学術的な調査を行うことである。本調査では、大手インターネットリサーチ会社のモニター会員の中で、石川県在住のモニターを調査対象とした。本調査は、東北大学大学院経済学研究科の研究倫理審査委員会の承認を得て、2023年11月9日から12日にかけて行われた。サンプルは性×年代(20歳代/30歳代/40歳代/50歳代/60歳代)の均等割付で1,030件を回収できた。調査結果によれば、災害・避難情報の入手方法(複数回答)の中で、テレビを利用した人の割合は最も高く56.9%であり、続いてインターネットのWEBサイトを利用した人の割合にも35.9%に達していた。または被災時に一番頼りになった人の回答結果のうち、「家族、親戚」として挙げた人の割合は最も高く25.9%となった。

本調査はJSPS科研費(課題番号:23K17482)の助成を受けたものである。

[†] 東北大学大学院経済学研究科 特任助教 fengming.chen.d2@tohoku.ac.jp

[‡] 東北大学大学院経済学研究科 教授 hiroschi.yoshida.e2@tohoku.ac.jp

奥能登地震に関するアンケート調査

目次

- A. 全体の集計結果
- B. 男女別の集計結果
- C. 年齢別の集計結果
- D. 奥能登地震に関するアンケート調査票

A. 全体の集計結果

Q1. 地震発生当日から翌日にかけて、どのような場所で過ごされましたか。※複数の場所で過ごされた方は、もっとも滞在時間の長いものをお選びください。

表 A1 滞在場所について

	N	%
全体	1,030	100.0
1. 自宅（被害なし）	896	87.0
2. 自宅（被害あり）	20	1.9
3. 友人・知人宅に移動	5	0.5
4. 親戚宅に移動	8	0.8
5. 勤務先の建物内	37	3.6
6. 官公庁の建物（例、市役所・町役場・県庁）内	1	0.1
7. 学校等	3	0.3
8. 病院、介護施設等	0	0.0
9. その他公共施設（例、体育館・公民館・競技場・ラウンド）	3	0.3
10. 民間宿泊施設・ホテル	5	0.5
11. その他の民間施設（ショッピングセンターや商業施設等）	19	1.8
12. 路上・野原・河原・公園等	9	0.9
13. 公共交通施設（例、駅構内）	1	0.1
14. 車の中	12	1.2
15. 寺院、神社、教会等の宗教施設	1	0.1
16. その他【 】	10	1.0

注：表の2列目は回答者数（人）、3列目は全体（1,030件）に対する比率（%）を表す。

Q2. 地震後、あなたが最初に連絡を取ろうとした方はどなたですか。次のうちから1つお選びください。実際に連絡がついたかどうかに関わらずお選びください。※あなたからみた続柄でお答えください。

表 A2 震災後最初に連絡を取ろうとした方について

	N	%
全体	1,030	100.0
1. 配偶者	317	30.8
2. 両親	349	33.9
3. 子ども	125	12.1
4. 仕事の関係者	37	3.6
5. 友人・知人	68	6.6
6. 親戚	46	4.5
7. その他【 】	88	8.5

注：表の2列目は回答者数（人）、3列目は全体（1,030件）に対する比率（%）を表す。

Q3. あなたは地震発生時、おもにどのように災害・避難情報を入手しましたか。次のうち当てはまるものをすべてお選びください。

A3 情報の入手方法（複数回答）

	N	%
全体	1,030	-
1. テレビ	586	56.9
2. ラジオ	69	6.7
3. 携帯電話やカーナビゲーションのワンセグテレビ	105	10.2
4. 電子メールやツイッター（X）等	169	16.4
5. インターネットのWEBサイト	370	35.9
6. 新聞	56	5.4
7. 役所、警察、消防などの発表	67	6.5
8. クチコミ、人付けに聞いて	38	3.7
9. 避難所などの掲示	15	1.5
10. その他の手段【 】	19	1.8
11. 災害・避難情報は入手しなかった/できなかった	95	9.2

注：表の2列目は回答者数（人）、3列目は全体（1,030件）に対する比率（%）を表す。

Q4. あなたは地震が起きた時、どのようなことが不安でしたか。次のうちから主なものを3つまでお選びください。

A4 地震が起きた時の不安（内容）について（複数回答）

	N	%
全体	1,030	-
1. 家族・親戚の安否	368	35.7
2. 友人・知人の安否	186	18.1
3. 自宅住居の被害状況	191	18.5
4. 自家用車の被害状況	14	1.4
5. 勤務先の被害状況	34	3.3
6. 通信の断絶	80	7.8
7. 交通のマヒ	58	5.6
8. 電気・ガス・水道の利用ができないこと	143	13.9
9. 原子力発電所の状況	65	6.3
10. さらなる地震の発生	440	42.7

11. 火災の発生	70	6.8
12. 食料品等の不足	72	7.0
13. 病院や薬の入手ができなくなる	23	2.2
14. その他【 】	10	1.0
15. 不安に思うことはなかった	183	17.8

注：表の2列目は回答者数（人）、3列目は全体（1,030件）に対する比率（%）を表す。

Q5. 今回の震災災害の時に一番頼りになった人は次のうちどれですか。次のうちから1つお選びください。

A5 一番頼りになった人

	N	%
全体	1,030	100.0
1. 内閣総理大臣・各省大臣	2	0.2
2. 都道府県知事	7	0.7
3. 市町村長	5	0.5
4. 国会議員	0	0.0
5. 市町村の職員	19	1.8
6. 教師	2	0.2
7. 警察	8	0.8
8. 消防	24	2.3
9. 自衛隊	41	4.0
10. 町内会、近隣の人々	44	4.3
11. 家族、親戚	267	25.9
12. 職場の人々	30	2.9
13. ボランティア、NPO	15	1.5
14. その他【 】	6	0.6
15. 特にいない	560	54.4

注：表の2列目は回答者数（人）、3列目は全体（1,030件）に対する比率（%）を表す。

Q6. 避難所でどのような点が今後改善されるべきだと思いますか。次のうちあなたが思うものを2つまでお選びください。※避難所を利用したことが無い方も、利用するときを想定してお答えください。

表 A6 避難所の要改善点（複数回答）

	N	%
全体	1,030	-

1. 行政からの情報の不足	58	5.6
2. 携帯電話など通信・情報手段の不足	109	10.6
3. 安否情報の確保	85	8.3
4. 食べ物や飲料の不足	222	21.6
5. 電気の利用の不自由	77	7.5
6. トイレなど衛生面	309	30.0
7. プライベートな空間の確保	277	26.9
8. 女性への配慮	123	11.9
9. 施設内の警備の強化	29	2.8
10. 子ども、高齢者、障害者の優先的なケア	120	11.7
11. 防寒対策または冷房などの空調	132	12.8
12. マスコミの取材などの集中	49	4.8
13. その他【 】	7	0.7
14. 特になし	163	15.8

注：表の2列目は回答者数（人）、3列目は全体（1,030件）に対する比率（%）を表す。

Q7. あなたは地震以外のどのような自然災害に最も不安をお持ちですか。次のうちから1つお選びください。

表 A7 地震以外に最も不安を感じる自然災害

	N	%
全体	1,030	100.0
1. 台風、豪雨	357	34.7
2. 豪雪、大雪	322	31.3
3. がけ崩れ、地滑りなどの土砂災害	68	6.6
4. 津波	160	15.5
5. 火山の噴火	16	1.6
6. その他【 】	3	0.3
7. （地震以外の自然災害では）特に不安はない	104	10.1

注：表の2列目は回答者数（人）、3列目は全体（1,030件）に対する比率（%）を表す。

Q8. あなたは現在どのような防災対策を行っていますか。以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。

表 A8 防災対策の状況について

	全体	1. 地震前からしている	2. 地震を受けてはじめて	3. していない
1. 懐中電灯など携帯照明器具の準備	1,030	586	79	365
	100.0	56.9	7.7	35.4
2. 携帯ラジオなど情報端末の準備	1,030	292	68	670
	100.0	28.3	6.6	65.0
3. 非常用持ち出し袋の準備	1,030	270	112	648
	100.0	26.2	10.9	62.9
4. 食料品・飲料水の準備	1,030	344	122	564
	100.0	33.4	11.8	54.8
5. 家具等室内の転倒防止措置	1,030	219	74	737
	100.0	21.3	7.2	71.6
6. 地震保険への加入	1,030	368	56	606
	100.0	35.7	5.4	58.8
7. 自宅の耐震補強	1,030	200	54	776
	100.0	19.4	5.2	75.3
8. 家族で地震対策について話し合うこと	1,030	203	162	665
	100.0	19.7	15.7	64.6
9. 災害時の連絡手段を決めておくこと	1,030	201	125	704
	100.0	19.5	12.1	68.3
10. 地震発生後の避難場所を決めておくこと	1,030	245	126	659
	100.0	23.8	12.2	64.0
11. その他	1,030	30	23	768
	100.0	2.9	2.2	74.6

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体(1,030件)に対する比率（%）を表す。「11. その他」についての無回答は209件である。

Q9. 地震前と比べて以下の項目についてお選びください。

表 A9 地震前の状況について

	全体	1. 悪くなった	2. 変わらない	3. 良くなった
1. 収入や経済生活	1,030	66	930	34
	100.0	6.4	90.3	3.3
2. お住まいの住環境	1,030	21	970	39
	100.0	2.0	94.2	3.8
3. 地域住民とのコミュニケーション状況	1,030	23	968	39
	100.0	2.2	94.0	3.8
4. 家族との関係	1,030	18	960	52
	100.0	1.7	93.2	5.0
5. 知的判断力	1,030	29	955	46
	100.0	2.8	92.7	4.5
6. 視力の状況	1,030	76	923	31
	100.0	7.4	89.6	3.0
7. 身体全般についての健康状態	1,030	66	937	27
	100.0	6.4	91.0	2.6
8. こころについての健康状態	1,030	75	918	37
	100.0	7.3	89.1	3.6
9. 仕事や生活への意欲	1,030	62	926	42
	100.0	6.0	89.9	4.1
10. 夜間の睡眠状況	1,030	82	915	33
	100.0	8.0	88.8	3.2

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体(1,030件)に対する比率（%）を表す。「11. その他」についての無回答は209件である。

表 A10 参加者の年齢分布

	N	%
全体	1,030	100.0
1. 20才～24才	79	7.7
2. 25才～29才	127	12.3
3. 30才～34才	81	7.9
4. 35才～39才	125	12.1
5. 40才～44才	87	8.4

6. 45才～49才	119	11.6
7. 50才～54才	114	11.1
8. 55才～59才	92	8.9
9. 60才以上	206	20.0

注：表の2列目は回答者数（人）、3列目は全体（1,030件）に対する比率（%）を表す。

A11 男女比

	N	%
全体	1,030	100.0
1. 男性	515	50.0
2. 女性	515	50.0

注：表の2列目は回答者数（人）、3列目は全体（1,030件）に対する比率（%）を表す。

A12 世帯年収について

	N	%
全体	1,030	100.0
1. 200万未満	87	8.4
2. 200～400万未満	163	15.8
3. 400～600万未満	193	18.7
4. 600～800万未満	150	14.6
5. 800～1000万未満	90	8.7
6. 1000～1200万未満	40	3.9
7. 1200～1500万未満	20	1.9
8. 1500～2000万未満	7	0.7
9. 2000万円以上	4	0.4
10. わからない	138	13.4
11. 無回答	138	13.4

注：表の2列目は回答者数（人）、3列目は全体（1,030件）に対する比率（%）を表す。

A13 個人年収について

	N	%
全体	1,030	100.0
1. 200万未満	306	29.7
2. 200～400万未満	241	23.4
3. 400～600万未満	178	17.3

4. 600～800 万未満	52	5.0
5. 800～1000 万未満	28	2.7
6. 1000～1200 万未満	7	0.7
7. 1200～1500 万未満	2	0.2
8. 1500～2000 万未満	2	0.2
9. 2000 万円以上	0	0.0
10. わからない	78	7.6
11. 無回答	136	13.2

注：表の2列目は回答者数（人）、3列目は全体（1,030件）に対する比率（%）を表す。

B. 男女別の集計結果

Q1. 地震発生当日から翌日にかけて、どのような場所で過ごされましたか。
 ※複数の場所で過ごされた方は、もっとも滞在時間の長いものをお選びください。

表 B1 滞在場所について

	全体	1. 自宅 (被害なし)	2. 自宅 (被害あり)	3. 友人・ 知人宅に 移動	4. 親 戚宅に 移動	5. 勤 務先 の建 物内	6. 官公 庁の建 物 (例、 市役 所・町 役場・ 県庁) 内	7. 学 校等	8. 病 院、 介護 施設 等	9. その 他公共 施設 (例、 体育 館・公 民館・ 競技 場・ラ ウン ド)	10. 民間 宿泊 施設・ ホテル	11. その 他の 民間 施設 (シ ョッ ピン グセ ンタ ーや 商業 施設 等)	12. 路 上・ 野 原・ 河 原・ 公園 等	13. 公 共交通 施設 (例、 駅構 内)	14. 車 の中	15. 寺 院、 神社、 教会 等の 宗教 施設	16. そ の 他
全体	1,030	896	20	5	8	37	1	3	0	3	5	19	9	1	12	1	10
	100.0	87.0	1.9	0.5	0.8	3.6	0.1	0.3	0.0	0.3	0.5	1.8	0.9	0.1	1.2	0.1	1.0
男性	515	448	12	3	6	17	1	2	0	2	2	6	5	1	4	1	5
	100.0	87.0	2.3	0.6	1.2	3.3	0.2	0.4	0.0	0.4	0.4	1.2	1.0	0.2	0.8	0.2	1.0
女性	515	448	8	2	2	20	0	1	0	1	3	13	4	0	8	0	5
	100.0	87.0	1.6	0.4	0.4	3.9	0.0	0.2	0.0	0.2	0.6	2.5	0.8	0.0	1.6	0.0	1.0

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

Q2. 地震後、あなたが最初に連絡を取ろうとした方はどなたですか。次のうちから1つお選びください。実際に連絡がついたかどうかに関わらずお選びください。※あなたからみた続柄でお答えください。

表 B2 震災後最初に連絡を取ろうとした方について

	全体	1. 配 偶者	2. 両 親	3. 子 ども	4. 仕事 の 関係者	5. 友人・ 知人	6. 親 戚	7. そ の 他
全体	1,030	317	349	125	37	68	46	88
	100.0	30.8	33.9	12.1	3.6	6.6	4.5	8.5
男性	515	181	163	38	28	32	26	47
	100.0	35.1	31.7	7.4	5.4	6.2	5.0	9.1
女性	515	136	186	87	9	36	20	41

	100.0	26.4	36.1	16.9	1.7	7.0	3.9	8.0
--	-------	------	------	------	-----	-----	-----	-----

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

Q3. あなたは地震発生時、おもにどのように災害・避難情報を入手しましたか。
次のうち当てはまるものをすべてお選びください。

B3 情報の入手方法（複数回答）

	全体	1. テレビ	2. ラジオ	3. 携帯電話やカーナビゲーションのワンセグテレビ	4. 電子メールやツイッター（X）等	5. インターネットのWEBサイト	6. 新聞	7. 役所、警察、消防などの発表	8. クチコミ、人付けに聞いて	9. 避難所などの掲示	10. その他手段	11. 災害・避難情報は入手しなかった/できなかった
全体	1,030	586	69	105	169	370	56	67	38	15	19	95
	-	56.9	6.7	10.2	16.4	35.9	5.4	6.5	3.7	1.5	1.8	9.2
男性	515	271	43	47	81	208	33	34	16	13	10	49
	-	52.6	8.3	9.1	15.7	40.4	6.4	6.6	3.1	2.5	1.9	9.5
女性	515	315	26	58	88	162	23	33	22	2	9	46
	-	61.2	5.0	11.3	17.1	31.5	4.5	6.4	4.3	0.4	1.7	8.9

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

Q4. あなたは地震が起きた時、どのようなことが不安でしたか。次のうちから主なものを3つまでお選びください。

B4 地震が起きた時の不安（内容）について（複数回答）

全体	1. 家族・親戚の安否	2. 友人・知人の安否	3. 自宅住居の被害状況	4. 自家用車の被害状況	5. 勤務先の被害状況	6. 通信の断絶	7. 交通のマヒ	8. 電気・ガス・水道の利用が	9. 原子力発電所	10. さらなる地震の発生	11. 火災の発生	12. 食料品等の	13. 病院や薬の入手が	14. その他	15. 不安に思うことはなかった

									できないこと	の状況			不足	なること		
全体	1,030	368	186	191	14	34	80	58	143	65	440	70	72	23	10	183
	-	35.7	18.1	18.5	1.4	3.3	7.8	5.6	13.9	6.3	42.7	6.8	7.0	2.2	1.0	17.8
男性	515	163	81	94	8	22	39	29	60	38	178	42	30	14	8	120
	-	31.7	15.7	18.3	1.6	4.3	7.6	5.6	11.7	7.4	34.6	8.2	5.8	2.7	1.6	23.3
女性	515	205	105	97	6	12	41	29	83	27	262	28	42	9	2	63
	-	39.8	20.4	18.8	1.2	2.3	8.0	5.6	16.1	5.2	50.9	5.4	8.2	1.7	0.4	12.2

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

Q5. 今回の震災災害の時に一番頼りになった人は次のうちどれですか。次のうちから1つお選びください。

B5 一番頼りになった人

	全体	1. 内閣 総理大臣・各省大臣	2. 都 道府 県知 事	3. 市 町 村 長	4. 国 会 議 員	5. 市 町 村 の 職 員	6. 教 師	7. 警 察	8. 消 防	9. 自 衛 隊	10. 町 内 会、 近 隣 の 人々	11. 家 族、 親 戚	12. 職 場 の 人 々	13. ボ ラ ン テ ィ ア、 NPO	14. そ の 他	15. 特 に い な い
全体	1,030	2	7	5	0	19	2	8	24	41	44	267	30	15	6	560
	100.0	0.2	0.7	0.5	0.0	1.8	0.2	0.8	2.3	4.0	4.3	25.9	2.9	1.5	0.6	54.4
男性	515	2	4	3	0	13	1	5	15	26	28	109	14	10	1	284
	100.0	0.4	0.8	0.6	0.0	2.5	0.2	1.0	2.9	5.0	5.4	21.2	2.7	1.9	0.2	55.1
女性	515	0	3	2	0	6	1	3	9	15	16	158	16	5	5	276
	100.0	0.0	0.6	0.4	0.0	1.2	0.2	0.6	1.7	2.9	3.1	30.7	3.1	1.0	1.0	53.6

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

Q6. 避難所でどのような点が今後改善されるべきだと思いますか。次のうちあなたが思うものを2つまでお選びください。※避難所を利用したことが無い方も、利用するときを想定してお答えください。

表 B6 避難所の要改善点（複数回答）

	全体	1. 行政からの情報の不足	2. 携帯電話など通信・情報手段の不足	3. 安否情報の確保	4. 食べ物や飲料の不足	5. 電気の利用の自由	6. トイレなど衛生面	7. プライベートな空間の確保	8. 女性への配慮	9. 施設内の警備の強化	10. 子ども、高齢者、障害者の優先的なケア	11. 防寒対策または冷房などの空調	12. マスコミの取柄などの集中	13. その他	14. 特にない
全体	1,030	58	109	85	222	77	309	277	123	29	120	132	49	7	163
	-	5.6	10.6	8.3	21.6	7.5	30.0	26.9	11.9	2.8	11.7	12.8	4.8	0.7	15.8
男性	515	36	50	45	108	50	137	122	43	18	51	56	37	4	99
	-	7.0	9.7	8.7	21.0	9.7	26.6	23.7	8.3	3.5	9.9	10.9	7.2	0.8	19.2
女性	515	22	59	40	114	27	172	155	80	11	69	76	12	3	64
	-	4.3	11.5	7.8	22.1	5.2	33.4	30.1	15.5	2.1	13.4	14.8	2.3	0.6	12.4

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

Q7. あなたは地震以外のどのような自然災害に最も不安をお持ちですか。次のうちから1つお選びください。

表 B7 地震以外に最も不安を感じる自然災害

	全体	1. 台風、豪雨	2. 豪雪、大雪	3. がけ崩れ、地滑りなどの土砂災害	4. 津波	5. 火山の噴火	6. その他	7. (地震以外の自然災害では) 特に不安はない
全体	1,030	357	322	68	160	16	3	104
	100.0	34.7	31.3	6.6	15.5	1.6	0.3	10.1
男性	515	186	144	37	71	11	1	65
	100.0	36.1	28.0	7.2	13.8	2.1	0.2	12.6
女性	515	171	178	31	89	5	2	39
	100.0	33.2	34.6	6.0	17.3	1.0	0.4	7.6

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

Q8. あなたは現在どのような防災対策を行っていますか。以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。

表 B8 防災対策の状況について

			1. 地震前からしている	2. 地震を受けてはじめて	3. していない
懐中電灯 など携帯 照明器具 の準備	全体	1,030	586	79	365
		100.0	56.9	7.7	35.4
	男性	515	285	39	191
		100.0	55.3	7.6	37.1
		女性	515	301	40
	100.0	58.4	7.8	33.8	
携帯ラジ オなど情 報端末の 準備	全体	1,030	292	68	670
		100.0	28.3	6.6	65.0
	男性	515	153	39	323
		100.0	29.7	7.6	62.7
		女性	515	139	29
	100.0	27.0	5.6	67.4	
非常用持 ち出し袋 の準備	全体	1,030	270	112	648
		100.0	26.2	10.9	62.9
	男性	515	125	61	329
		100.0	24.3	11.8	63.9
		女性	515	145	51
	100.0	28.2	9.9	61.9	
食料品・ 飲料水の 準備	全体	1,030	344	122	564
		100.0	33.4	11.8	54.8
	男性	515	162	65	288
		100.0	31.5	12.6	55.9
		女性	515	182	57
	100.0	35.3	11.1	53.6	
家具等室 内の転倒 防止措置	全体	1,030	219	74	737
		100.0	21.3	7.2	71.6
	男性	515	109	47	359
		100.0	21.2	9.1	69.7
		女性	515	110	27
	100.0	21.4	5.2	73.4	

地震保険への加入	全体	1,030	368	56	606
		100.0	35.7	5.4	58.8
	男性	515	181	34	300
		100.0	35.1	6.6	58.3
	女性	515	187	22	306
		100.0	36.3	4.3	59.4
自宅の耐震補強	全体	1,030	200	54	776
		100.0	19.4	5.2	75.3
	男性	515	95	30	390
		100.0	18.4	5.8	75.7
	女性	515	105	24	386
		100.0	20.4	4.7	75.0
家族で地震対策について話し合うこと	全体	1,030	203	162	665
		100.0	19.7	15.7	64.6
	男性	515	98	84	333
		100.0	19.0	16.3	64.7
	女性	515	105	78	332
		100.0	20.4	15.1	64.5
災害時の連絡手段を決めておくこと	全体	1,030	201	125	704
		100.0	19.5	12.1	68.3
	男性	515	97	73	345
		100.0	18.8	14.2	67.0
	女性	515	104	52	359
		100.0	20.2	10.1	69.7
地震発生後の避難場所を決めておくこと	全体	1,030	245	126	659
		100.0	23.8	12.2	64.0
	男性	515	116	63	336
		100.0	22.5	12.2	65.2
	女性	515	129	63	323
		100.0	25.0	12.2	62.7
その他	全体	821	30	23	768
		100.0	2.9	2.2	74.6
	男性	419	17	18	384
		100.0	3.3	3.5	74.6
	女性	402	13	5	384

		100.0	2.5	1.0	74.6
--	--	-------	-----	-----	------

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

Q9. 地震前と比べて以下の項目についてお選びください。

表 B9 地震前の状況について

			1.悪くなった	2.変わらない	3.良くなった
収入や経済生活	全体	1,030	66	930	34
		100.0	6.4	90.3	3.3
	男性	515	34	462	19
		100.0	6.6	89.7	3.7
	女性	515	32	468	15
		100.0	6.2	90.9	2.9
お住まいの住環境	全体	1,030	21	970	39
		100.0	2.0	94.2	3.8
	男性	515	12	482	21
		100.0	2.3	93.6	4.1
	女性	515	9	488	18
		100.0	1.7	94.8	3.5
地域住民とのコミュニケーション状況	全体	1,030	23	968	39
		100.0	2.2	94.0	3.8
	男性	515	15	476	24
		100.0	2.9	92.4	4.7
	女性	515	8	492	15
		100.0	1.6	95.5	2.9
家族との関係	全体	1,030	18	960	52
		100.0	1.7	93.2	5.0
	男性	515	13	474	28
		100.0	2.5	92.0	5.4
	女性	515	5	486	24
		100.0	1.0	94.4	4.7
知的判断力	全体	1,030	29	955	46
		100.0	2.8	92.7	4.5
	男性	515	19	466	30
		100.0	3.7	90.5	5.8

	女性	515	10	489	16
		100.0	1.9	95.0	3.1
視力の状況	全体	1,030	76	923	31
		100.0	7.4	89.6	3.0
	男性	515	40	454	21
		100.0	7.8	88.2	4.1
	女性	515	36	469	10
		100.0	7.0	91.1	1.9
身体全般についての健康状態	全体	1,030	66	937	27
		100.0	6.4	91.0	2.6
	男性	515	43	457	15
		100.0	8.3	88.7	2.9
	女性	515	23	480	12
		100.0	4.5	93.2	2.3
こころについての健康状態	全体	1,030	75	918	37
		100.0	7.3	89.1	3.6
	男性	515	46	445	24
		100.0	8.9	86.4	4.7
	女性	515	29	473	13
		100.0	5.6	91.8	2.5
仕事や生活への意欲	全体	1,030	62	926	42
		100.0	6.0	89.9	4.1
	男性	515	38	452	25
		100.0	7.4	87.8	4.9
	女性	515	24	474	17
		100.0	4.7	92.0	3.3
夜間の睡眠状況	全体	1,030	82	915	33
		100.0	8.0	88.8	3.2
	男性	515	48	445	22
		100.0	9.3	86.4	4.3
	女性	515	34	470	11
		100.0	6.6	91.3	2.1

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

C. 年齢別の集計結果

Q1. 地震発生当日から翌日にかけて、どのような場所で過ごされましたか。
 ※複数の場所で過ごされた方は、もっとも滞在時間の長いものをお選びください。

表 C1 滞在場所について

	全体	1. 自宅 (被害なし)	2. 自宅 (被害あり)	3. 友人・ 知人宅に 移動	4. 親 戚宅に 移動	5. 勤 務先 の建 物内	6. 官公 庁の建 物 (例、 市役 所・町 役場・ 県庁) 内	7. 学 校等	8. 病 院、 介護 施設 等	9. その 他公共 施設 (例、 体育 館・公 民館・ 競技 場・ラ ウン ド)	10. 民 間 宿 泊 施 設・ ホテ ル	11. その 他の 民間 施設 (シ ョッ ピン グセ ンタ ーや 商業 施設 等)	12. 路 上・ 野 原・ 河 原・ 公園 等	13. 公 共交 通 施 設 (例、 駅構 内)	14. 車 の 中	15. 寺 院、 神 社、 教会 等の 宗教 施設	16. そ の 他
全体	1,030	896	20	5	8	37	1	3	0	3	5	19	9	1	12	1	10
	100.0	87.0	1.9	0.5	0.8	3.6	0.1	0.3	0.0	0.3	0.5	1.8	0.9	0.1	1.2	0.1	1.0
20代	206	169	3	3	1	7	0	3	0	2	1	6	2	1	6	0	2
	100.0	82.0	1.5	1.5	0.5	3.4	0.0	1.5	0.0	1.0	0.5	2.9	1.0	0.5	2.9	0.0	1.0
30代	206	182	3	1	4	8	0	0	0	0	0	3	1	0	1	1	2
	100.0	88.3	1.5	0.5	1.9	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.5	0.0	0.5	0.5	1.0
40代	206	179	5	1	1	6	0	0	0	0	1	4	4	0	2	0	3
	100.0	86.9	2.4	0.5	0.5	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	1.9	1.9	0.0	1.0	0.0	1.5
50代	206	181	4	0	1	9	0	0	0	1	2	3	1	0	1	0	3
	100.0	87.9	1.9	0.0	0.5	4.4	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	1.5	0.5	0.0	0.5	0.0	1.5
60代	206	185	5	0	1	7	1	0	0	0	1	3	1	0	2	0	0
	100.0	89.8	2.4	0.0	0.5	3.4	0.5	0.0	0.0	0.0	0.5	1.5	0.5	0.0	1.0	0.0	0.0

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

Q2. 地震後、あなたが最初に連絡を取ろうとした方はどなたですか。次のうちから1つお選びください。実際に連絡がついたかどうかに関わらずお選びください。※あなたからみた続柄でお答えください。

表 C2 震災後最初に連絡を取ろうとした方について

	全体	1. 配偶者	2. 両親	3. 子ども	4. 仕事の関係者	5. 友人・知人	6. 親戚	7. その他
全体	1,030	317	349	125	37	68	46	88
	100.0	30.8	33.9	12.1	3.6	6.6	4.5	8.5
20代	206	32	128	2	2	20	10	12
	100.0	15.5	62.1	1.0	1.0	9.7	4.9	5.8
30代	206	82	73	8	6	15	9	13
	100.0	39.8	35.4	3.9	2.9	7.3	4.4	6.3
40代	206	68	66	29	12	12	4	15
	100.0	33.0	32.0	14.1	5.8	5.8	1.9	7.3
50代	206	61	62	38	10	9	6	20
	100.0	29.6	30.1	18.4	4.9	4.4	2.9	9.7
60代	206	74	20	48	7	12	17	28
	100.0	35.9	9.7	23.3	3.4	5.8	8.3	13.6

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

Q3. あなたは地震発生時、おもにどのように災害・避難情報を入手しましたか。次のうち当てはまるものをすべてお選びください。

C3 情報の入手方法（複数回答）

	全体	1. テレビ	2. ラジオ	3. 携帯電話やカーナビ、ゲーム機のワンセグテレビ	4. 電子メールやツイッター(X)等	5. インターネットのWEBサイト	6. 新聞	7. 役所、警察、消防などの発表	8. クチコミ、人付けに聞いて	9. 避難所などの掲示	10. その他手段	11. 災害・避難情報は入手しなかった/できなかった
全体	1,030	586	69	105	169	370	56	67	38	15	19	95

	-	56.9	6.7	10.2	16.4	35.9	5.4	6.5	3.7	1.5	1.8	9.2
20代	206	101	6	17	53	63	5	13	10	4	7	24
	-	49.0	2.9	8.3	25.7	30.6	2.4	6.3	4.9	1.9	3.4	11.7
30代	206	121	7	17	38	79	4	13	11	3	2	14
	-	58.7	3.4	8.3	18.4	38.3	1.9	6.3	5.3	1.5	1.0	6.8
40代	206	110	20	26	29	72	12	15	5	2	2	22
	-	53.4	9.7	12.6	14.1	35.0	5.8	7.3	2.4	1.0	1.0	10.7
50代	206	121	15	20	25	72	12	14	10	3	3	19
	-	58.7	7.3	9.7	12.1	35.0	5.8	6.8	4.9	1.5	1.5	9.2
60代	206	133	21	25	24	84	23	12	2	3	5	16
	-	64.6	10.2	12.1	11.7	40.8	11.2	5.8	1.0	1.5	2.4	7.8

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

Q4. あなたは地震が起きた時、どのようなことが不安でしたか。次のうちから主なものを3つまでお選びください。

C4 地震が起きた時の不安（内容）について（複数回答）

	全体	1. 家族・親戚の安否	2. 友人・知人の安否	3. 自宅住居の被害状況	4. 自家用車の被害状況	5. 勤務先の被害状況	6. 通信の断絶	7. 交通のマヒ	8. 電気・ガス・水道の利用ができないこと	9. 原子力発電所の状況	10. さまざまな地震の発生	11. 火災の発生	12. 食料品等の不足	13. 病院や薬の入手ができなくなること	14. その他	15. 不安に思うことはなかった
全体	1,030	368	186	191	14	34	80	58	143	65	440	70	72	23	10	183
	-	35.7	18.1	18.5	1.4	3.3	7.8	5.6	13.9	6.3	42.7	6.8	7.0	2.2	1.0	17.8
20代	206	67	47	36	4	8	16	14	24	6	85	13	15	4	2	38
	-	32.5	22.8	17.5	1.9	3.9	7.8	6.8	11.7	2.9	41.3	6.3	7.3	1.9	1.0	18.4
30代	206	81	45	33	2	9	21	9	25	8	102	9	24	3	2	29
	-	39.3	21.8	16.0	1.0	4.4	10.2	4.4	12.1	3.9	49.5	4.4	11.7	1.5	1.0	14.1
40代	206	71	37	44	6	6	15	14	30	9	84	13	13	6	4	37
	-	34.5	18.0	21.4	2.9	2.9	7.3	6.8	14.6	4.4	40.8	6.3	6.3	2.9	1.9	18.0
	206	82	29	38	0	6	11	12	29	18	79	14	6	5	2	46

50代	-	39.8	14.1	18.4	0.0	2.9	5.3	5.8	14.1	8.7	38.3	6.8	2.9	2.4	1.0	22.3
60代	206	67	28	40	2	5	17	9	35	24	90	21	14	5	0	33
	-	32.5	13.6	19.4	1.0	2.4	8.3	4.4	17.0	11.7	43.7	10.2	6.8	2.4	0.0	16.0

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

Q5. 今回の震災災害の時に一番頼りになった人は次のうちどれですか。次のうちから1つお選びください。

C5 一番頼りになった人

	全体	1. 内閣 総理大臣・各 省大臣	2. 都 道府 県知 事	3. 市 町村 長	4. 国 会議 員	5. 市 町村 の職 員	6. 教 師	7. 警 察	8. 消 防	9. 自 衛隊	10. 町内 会、 近隣 の人々	11. 家 族、 親戚	12. 職 場の 人々	13. ボラ ンテ ィア、 NPO	14. そ の他	15. 特 に いな い
全体	1,030	2	7	5	0	19	2	8	24	41	44	267	30	15	6	560
	100.0	0.2	0.7	0.5	0.0	1.8	0.2	0.8	2.3	4.0	4.3	25.9	2.9	1.5	0.6	54.4
20代	206	1	1	1	0	3	2	1	2	11	9	56	7	4	2	106
	100.0	0.5	0.5	0.5	0.0	1.5	1.0	0.5	1.0	5.3	4.4	27.2	3.4	1.9	1.0	51.5
30代	206	0	1	2	0	4	0	2	8	8	9	52	5	2	2	111
	100.0	0.0	0.5	1.0	0.0	1.9	0.0	1.0	3.9	3.9	4.4	25.2	2.4	1.0	1.0	53.9
40代	206	1	3	1	0	6	0	2	4	9	7	44	4	4	1	120
	100.0	0.5	1.5	0.5	0.0	2.9	0.0	1.0	1.9	4.4	3.4	21.4	1.9	1.9	0.5	58.3
50代	206	0	0	1	0	4	0	2	5	4	6	61	11	2	0	110
	100.0	0.0	0.0	0.5	0.0	1.9	0.0	1.0	2.4	1.9	2.9	29.6	5.3	1.0	0.0	53.4
60代	206	0	2	0	0	2	0	1	5	9	13	54	3	3	1	113
	100.0	0.0	1.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.5	2.4	4.4	6.3	26.2	1.5	1.5	0.5	54.9

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

Q6. 避難所でどのような点が今後改善されるべきだと思いますか。次のうちあなたが思うものを2つまでお選びください。※避難所を利用したことが無い方も、利用するときを想定してお答えください。

表 C6 避難所の要改善点（複数回答）

	全体	1. 行政からの情報の不足	2. 携帯電話など通信・情報手段の不足	3. 安否情報の確保	4. 食べ物や飲料の不足	5. 電気の利用の自由	6. トイレなど衛生面	7. プライベートな空間の確保	8. 女性への配慮	9. 施設内の警備の強化	10. 子ども、高齢者、障害者の優先的なケア	11. 防寒対策または冷房などの空調	12. マスコミの取材などの集中	13. その他	14. 特にない
全体	1,030	58	109	85	222	77	309	277	123	29	120	132	49	7	163
	-	5.6	10.6	8.3	21.6	7.5	30.0	26.9	11.9	2.8	11.7	12.8	4.8	0.7	15.8
20代	206	15	21	20	48	14	47	49	18	5	20	23	17	0	41
	-	7.3	10.2	9.7	23.3	6.8	22.8	23.8	8.7	2.4	9.7	11.2	8.3	0.0	19.9
30代	206	4	21	16	47	14	52	56	28	8	29	31	10	0	33
	-	1.9	10.2	7.8	22.8	6.8	25.2	27.2	13.6	3.9	14.1	15.0	4.9	0.0	16.0
40代	206	14	24	16	39	17	64	54	26	7	27	21	8	2	34
	-	6.8	11.7	7.8	18.9	8.3	31.1	26.2	12.6	3.4	13.1	10.2	3.9	1.0	16.5
50代	206	9	25	16	40	18	71	53	30	4	14	34	8	2	30
	-	4.4	12.1	7.8	19.4	8.7	34.5	25.7	14.6	1.9	6.8	16.5	3.9	1.0	14.6
60代	206	16	18	17	48	14	75	65	21	5	30	23	6	3	25
	-	7.8	8.7	8.3	23.3	6.8	36.4	31.6	10.2	2.4	14.6	11.2	2.9	1.5	12.1

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（%）を表す。

Q7. あなたは地震以外のどのような自然災害に最も不安をお持ちですか。次のうちから1つお選びください。

表 C7 地震以外に最も不安を感じる自然災害

	全体	1. 台風、豪雨	2. 豪雪、大雪	3. がけ崩れ、地滑りなどの土砂災害	4. 津波	5. 火山の噴火	6. その他	7. (地震以外の自然災害では)特に不安はない
全体	1,030	357	322	68	160	16	3	104
	100.0	34.7	31.3	6.6	15.5	1.6	0.3	10.1
20代	206	46	51	11	63	4	0	31
	100.0	22.3	24.8	5.3	30.6	1.9	0.0	15.0
30代	206	57	65	18	44	4	1	17
	100.0	27.7	31.6	8.7	21.4	1.9	0.5	8.3
40代	206	69	71	18	23	2	0	23
	100.0	33.5	34.5	8.7	11.2	1.0	0.0	11.2
50代	206	83	74	12	16	3	1	17
	100.0	40.3	35.9	5.8	7.8	1.5	0.5	8.3
60代	206	102	61	9	14	3	1	16
	100.0	49.5	29.6	4.4	6.8	1.5	0.5	7.8

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

Q8. あなたは現在どのような防災対策を行っていますか。以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。

表 C 対策の状況について

		1. 地震前からしている	2. 地震を受けてしはじめた	3. していない	
懐中電灯 など携帯 照明器具 の準備	全体	1,030	586	79	365
		100.0	56.9	7.7	35.4
	20代	206	68	24	114
		100.0	33.0	11.7	55.3
	30代	206	98	20	88
		100.0	47.6	9.7	42.7
	40代	206	115	13	78
		100.0	55.8	6.3	37.9
	50代	206	138	14	54
		100.0	67.0	6.8	26.2

	60代	206	167	8	31
		100.0	81.1	3.9	15.0
携帯ラジ オなど情 報端末の 準備	全体	1,030	292	68	670
		100.0	28.3	6.6	65.0
	20代	206	31	25	150
		100.0	15.0	12.1	72.8
	30代	206	36	10	160
		100.0	17.5	4.9	77.7
	40代	206	62	15	129
		100.0	30.1	7.3	62.6
	50代	206	67	10	129
		100.0	32.5	4.9	62.6
	60代	206	96	8	102
		100.0	46.6	3.9	49.5
非常用持 ち出し袋 の準備	全体	1,030	270	112	648
		100.0	26.2	10.9	62.9
	20代	206	38	30	138
		100.0	18.4	14.6	67.0
	30代	206	55	25	126
		100.0	26.7	12.1	61.2
	40代	206	54	26	126
		100.0	26.2	12.6	61.2
	50代	206	51	21	134
		100.0	24.8	10.2	65.0
	60代	206	72	10	124
		100.0	35.0	4.9	60.2
食料品・ 飲料水の 準備	全体	1,030	344	122	564
		100.0	33.4	11.8	54.8
	20代	206	48	43	115
		100.0	23.3	20.9	55.8
	30代	206	69	25	112
		100.0	33.5	12.1	54.4
	40代	206	70	18	118
		100.0	34.0	8.7	57.3
	50代	206	67	21	118

		100.0	32.5	10.2	57.3
	60代	206	90	15	101
		100.0	43.7	7.3	49.0
家具等室内の転倒防止措置	全体	1,030	219	74	737
		100.0	21.3	7.2	71.6
	20代	206	28	24	154
		100.0	13.6	11.7	74.8
	30代	206	37	18	151
		100.0	18.0	8.7	73.3
	40代	206	38	16	152
		100.0	18.4	7.8	73.8
	50代	206	51	9	146
		100.0	24.8	4.4	70.9
	60代	206	65	7	134
		100.0	31.6	3.4	65.0
地震保険への加入	全体	1,030	368	56	606
		100.0	35.7	5.4	58.8
	20代	206	35	18	153
		100.0	17.0	8.7	74.3
	30代	206	76	8	122
		100.0	36.9	3.9	59.2
	40代	206	79	8	119
		100.0	38.3	3.9	57.8
	50代	206	73	11	122
		100.0	35.4	5.3	59.2
	60代	206	105	11	90
		100.0	51.0	5.3	43.7
自宅の耐震補強	全体	1,030	200	54	776
		100.0	19.4	5.2	75.3
	20代	206	26	23	157
		100.0	12.6	11.2	76.2
	30代	206	50	11	145
		100.0	24.3	5.3	70.4
	40代	206	48	10	148
		100.0	23.3	4.9	71.8

	50代	206	37	2	167	
		100.0	18.0	1.0	81.1	
	60代	206	39	8	159	
		100.0	18.9	3.9	77.2	
家族で地震対策について話し合うこと	全体	1,030	203	162	665	
		100.0	19.7	15.7	64.6	
	20代	206	25	40	141	
		100.0	12.1	19.4	68.4	
	30代	206	36	34	136	
		100.0	17.5	16.5	66.0	
	40代	206	48	37	121	
		100.0	23.3	18.0	58.7	
	50代	206	32	29	145	
		100.0	15.5	14.1	70.4	
	60代	206	62	22	122	
		100.0	30.1	10.7	59.2	
	災害時の連絡手段を決めておくこと	全体	1,030	201	125	704
			100.0	19.5	12.1	68.3
		20代	206	32	33	141
			100.0	15.5	16.0	68.4
30代		206	33	25	148	
		100.0	16.0	12.1	71.8	
40代		206	44	29	133	
		100.0	21.4	14.1	64.6	
50代		206	38	21	147	
		100.0	18.4	10.2	71.4	
60代		206	54	17	135	
		100.0	26.2	8.3	65.5	
地震発生後の避難場所を決めておくこと		全体	1,030	245	126	659
			100.0	23.8	12.2	64.0
		20代	206	38	33	135
			100.0	18.4	16.0	65.5
	30代	206	44	19	143	
		100.0	21.4	9.2	69.4	
	40代	206	47	29	130	

		100.0	22.8	14.1	63.1
	50代	206	45	27	134
		100.0	21.8	13.1	65.0
	60代	206	71	18	117
		100.0	34.5	8.7	56.8
その他	全体	821	30	23	768
		100.0	2.9	2.2	74.6
	20代	172	9	5	158
		100.0	4.4	2.4	76.7
	30代	166	9	5	152
		100.0	4.4	2.4	73.8
	40代	163	2	9	152
		100.0	1.0	4.4	73.8
	50代	165	2	3	160
		100.0	1.0	1.5	77.7
	60代	155	8	1	146
		100.0	3.9	0.5	70.9

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

Q9. 地震前と比べて以下の項目についてお選びください。

表 C9 地震前の状況について

			1. 悪くなった	2. 変わらない	3. 良くなった	
収入や経済生活	全体	1,030	66	930	34	
		100.0	6.4	90.3	3.3	
	20代	206	10	182	14	
		100.0	4.9	88.3	6.8	
	30代	206	13	185	8	
		100.0	6.3	89.8	3.9	
	40代	206	17	182	7	
		100.0	8.3	88.3	3.4	
	50代	206	15	186	5	
		100.0	7.3	90.3	2.4	
	60代	206	11	195	0	
		100.0	5.3	94.7	0.0	
	お住まいの住環境	全体	1,030	21	970	39
			100.0	2.0	94.2	3.8
20代		206	4	183	19	
		100.0	1.9	88.8	9.2	
30代		206	3	196	7	
		100.0	1.5	95.1	3.4	
40代		206	8	191	7	
		100.0	3.9	92.7	3.4	
50代		206	5	199	2	
		100.0	2.4	96.6	1.0	
60代		206	1	201	4	
		100.0	0.5	97.6	1.9	
地域住民とのコミュニケーション状況		全体	1,030	23	968	39
			100.0	2.2	94.0	3.8
	20代	206	4	192	10	
		100.0	1.9	93.2	4.9	
	30代	206	5	197	4	
		100.0	2.4	95.6	1.9	
	40代	206	5	187	14	
		100.0	2.4	90.8	6.8	

	50代	206	7	196	3	
		100.0	3.4	95.1	1.5	
	60代	206	2	196	8	
		100.0	1.0	95.1	3.9	
家族との 関係	全体	1,030	18	960	52	
		100.0	1.7	93.2	5.0	
	20代	206	9	183	14	
		100.0	4.4	88.8	6.8	
	30代	206	2	191	13	
		100.0	1.0	92.7	6.3	
	40代	206	5	191	10	
		100.0	2.4	92.7	4.9	
	50代	206	2	201	3	
		100.0	1.0	97.6	1.5	
	60代	206	0	194	12	
		100.0	0.0	94.2	5.8	
	知的判断 力	全体	1,030	29	955	46
			100.0	2.8	92.7	4.5
		20代	206	11	182	13
			100.0	5.3	88.3	6.3
30代		206	6	189	11	
		100.0	2.9	91.7	5.3	
40代		206	4	188	14	
		100.0	1.9	91.3	6.8	
50代		206	5	198	3	
		100.0	2.4	96.1	1.5	
60代		206	3	198	5	
		100.0	1.5	96.1	2.4	
視力の状 況		全体	1,030	76	923	31
			100.0	7.4	89.6	3.0
		20代	206	8	186	12
			100.0	3.9	90.3	5.8
	30代	206	4	193	9	
		100.0	1.9	93.7	4.4	
	40代	206	16	184	6	

		100.0	7.8	89.3	2.9	
	50代	206	20	185	1	
		100.0	9.7	89.8	0.5	
	60代	206	28	175	3	
		100.0	13.6	85.0	1.5	
身体全般 についての 健康状態	全体	1,030	66	937	27	
		100.0	6.4	91.0	2.6	
	20代	206	6	183	17	
		100.0	2.9	88.8	8.3	
	30代	206	5	198	3	
		100.0	2.4	96.1	1.5	
	40代	206	13	190	3	
		100.0	6.3	92.2	1.5	
	50代	206	22	182	2	
		100.0	10.7	88.3	1.0	
	60代	206	20	184	2	
		100.0	9.7	89.3	1.0	
	こころに ついての 健康状態	全体	1,030	75	918	37
			100.0	7.3	89.1	3.6
20代		206	16	171	19	
		100.0	7.8	83.0	9.2	
30代		206	12	187	7	
		100.0	5.8	90.8	3.4	
40代		206	15	183	8	
		100.0	7.3	88.8	3.9	
50代		206	17	187	2	
		100.0	8.3	90.8	1.0	
60代		206	15	190	1	
		100.0	7.3	92.2	0.5	
仕事や生 活への意 欲		全体	1,030	62	926	42
			100.0	6.0	89.9	4.1
	20代	206	11	175	20	
		100.0	5.3	85.0	9.7	
	30代	206	11	179	16	
		100.0	5.3	86.9	7.8	

	40代	206	16	186	4
		100.0	7.8	90.3	1.9
	50代	206	13	192	1
		100.0	6.3	93.2	0.5
	60代	206	11	194	1
		100.0	5.3	94.2	0.5
夜間の睡眠状況	全体	1,030	82	915	33
		100.0	8.0	88.8	3.2
	20代	206	13	180	13
		100.0	6.3	87.4	6.3
	30代	206	11	188	7
		100.0	5.3	91.3	3.4
	40代	206	19	181	6
		100.0	9.2	87.9	2.9
	50代	206	22	181	3
		100.0	10.7	87.9	1.5
	60代	206	17	185	4
		100.0	8.3	89.8	1.9

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は全体に対する比率（％）を表す。

D. 奥能登地震に関するアンケート調査票

この調査の目的は、石川県在住モニター会員を対象に奥能登地震後の状況について、学術的な調査を行うことです。調査結果は東北大学で統計的に処理を行い、個人を特定できないように集計します。質問内容等によっては、無理にご回答をせずに、調査を始めた後でも中断しても構いません。結果だけが統計的に集計され、どなたがお答えになったかは調査者には一切わからないようにされています。以上、この調査の趣旨をご理解の上、ご回答いただける場合には、調査にお進みください。

Q1.あなたは令和5年5月5日の奥能登地震（以下、地震）の発災時にどちらにお住まいでしたか。

市町村名：

※番地以下は記入しないでください。

Q2.地震発生当日から翌日にかけて、どのような場所で過ごされましたか。※複数の場所で過ごされた方は、もっとも滞在時間の長いものをお選びください。

1.自宅（被害なし）
2.自宅（被害あり）
3.友人・知人宅に移動
4.親戚宅に移動
5.勤務先の建物内
6.官公庁の建物（例、市役所・町役場・県庁）内
7.学校等
8.病院、介護施設等
9.その他公共施設（例、体育館・公民館・競技場・ラウンド）
10.民間宿泊施設・ホテル
11.その他の民間施設（ショッピングセンターや商業施設等）
12.路上・野原・河原・公園等
13.公共交通機関（例、駅構内）
14.車の中
15.寺院、神社、教会等の宗教施設
16.その他

Q3.地震後、あなたが最初に連絡を取ろうとした方はどなたですか。次のうちから1つお選びください。実際に連絡がついたかどうかにかかわらずお選びください。※あなたからみた続柄でお答えください。

1.配偶者

2.両親
3.子ども
4.仕事の関係者
5.友人・知人
6.親戚
7.その他

Q4.あなたは地震発生時、おもにどのように震災・避難情報を入手しましたか。次のうち当てはまるものをすべてお選びください。

1.テレビ
2.ラジオ
3.携帯電話やカーナビゲーションのワンセグテレビ
4.電子メールやツイッター（X）等
5.インターネットのWEBサイト
6.新聞
7.役所、警察、消防などの発表
8.クチコミ、人付けに聞いて
9.避難所などの掲示
10.その他の手段
11.災害・避難情報は入手しなかった/できなかった

Q5.あなたは地震が起きた時、どのようなことが不安でしたか。次のうちから主なものを3つまでお選びください。

1.家族・親戚の安否
2.友人・知人の安否
3.自宅住居の被害状況
4.自家用車の被害状況
5.勤務先の被害状況
6.通信の断絶
7.交通のマヒ
8.電気・ガス・水道の利用ができないこと
9.原子力発電所の状況
10.さらなる地震の発生
11.火災の発生
12.食料品等の不足

13.病院や薬の入手ができなくなること
14.その他
15.不安に思うことはなかった

Q6.今回の地震災害の時に一番頼りになった人は次のうちどれですか。

1.内閣総理大臣・各省大臣
2.都道府県知事
3.市町村長
4.国会議員
5.市町村の職員
6.教師
7.警察
8.消防
9.自衛隊
10.町内会、近隣の人々
11.家族、親戚
12.職場の人々
13.ボランティア、NPO
14.その他
15.特にいない

Q7.避難所でどのような点が今後改善されるべきだと思いますか。次のうちあなたが思うものを2つまでお選びください。※避難所を利用したことが無い方も、利用するときを想定してお答えください。

1.行政からの情報の不足
2.携帯電話など通信・情報手段の不足
3.安否情報の確保
4.食べ物や飲料の不足
5.電気の利用の不自由
6.トイレなどの衛生面
7.プライベートな空間の確保
8.女性への配慮
9.施設内の警備の強化
10.子ども、高齢者、障害者の優先的なケア
11.防寒対策または冷房などの空調

12.マスコミの取材などの集中
13.その他
14.特にない

Q8.あなたは地震以外のどのような自然災害に最も不安をお持ちですか。次のうちから1つお選びください。

1.台風、豪雨
2.豪雪、大雪
3.がけ崩れ、地滑りなどの土砂災害
4.津波
5.火山の噴火
6.その他
7. (地震以外の自然災害では) 特に不安はない

Q9.あなたは現在どのような防災対策を行っていますか。以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。

	1.地震前か らしている	2.地震を受け てしはじめた	3.して いない
懐中電灯など携帯照明器具の準備			
携帯ラジオなど情報端末の準備			
非常用持ち出し袋の準備			
食料品・飲料水の準備			
家具等室内の転倒防止措置			
地震保険への加入			
自宅の耐震補強			
家族で地震対策について話し合うこと			
災害時の連絡手段を決めておくこと			
地震発生後の避難場所を決めておくこと			
その他			

Q10.地震前と比べて以下の項目についてお選びください。

	1.悪くなった	2.変わらない	3.良くなった
収入や経済生活			
お住まいの住環境			
地域住民のコミュニケーション状況			

家族との関係			
知的判断力			
視力の状況			
身体全般についての健康状態			
こころについての健康状態			
仕事や生活への意欲			
夜間の睡眠状況			